



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年10月26日

上場会社名 本多通信工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6826 URL http://www.htk-jp.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐谷 紳一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 水野 修 TEL 03-6853-5800
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 平成29年10月26日(木)に当社ホームページに掲載します。
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 平成29年10月26日:機関投資家、アナリスト向け
 (翌27日に当社ホームページに動画を掲載します)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	9,616	18.7	1,041	84.8	1,098	134.7	715	86.0
29年3月期第2四半期	8,103	△7.2	563	△23.8	468	△35.9	384	△43.3

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 826百万円(294.3%) 29年3月期第2四半期 209百万円(64.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	59.73	59.65
29年3月期第2四半期	31.93	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	15,648	11,267	72.0	942.42
29年3月期	14,913	10,890	73.0	903.56

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 11,266百万円 29年3月期 10,888百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	26.00	26.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2. 通期業績予想の上方修正および当社の株主還元方針である総還元性向30%に基づき、2017年度の期末配当予想額を27円から30円に増配します。

※株式分割の実施について

本日リリースの「株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更に関するお知らせ」の通り、2017年12月1日付で普通株式1株を2株に分割します。よって、期末配当予想は、1株当たり15円です。

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,000	10.4	1,850	29.8	1,800	21.9	1,200	△22.2	50.12

（注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

2. 本日リリースの「株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更に関するお知らせ」の通り、2017年12月1日付で普通株式1株を2株に分割します。1株当たり当期純利益につきましては当該株式分割後の発行済株式数により算定しています。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期2Q	12,503,100株	29年3月期	12,503,100株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	548,193株	29年3月期	452,064株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期2Q	11,985,155株	29年3月期2Q	12,052,995株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

10月26日に機関投資家、アナリスト向け決算説明会を開催します。また、説明会の動画を翌27日に当社ホームページに掲載します。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

現在取組中の「中期計画GC20(2015年度～2020年度)」では、グループ企業理念「Value by Connecting つなぐ喜び、創る感動」とコーポレートガバナンス基本方針のもと、事業戦略「Segments No.1 戦略の深耕」およびプラットフォーム戦略「コンパクト経営の追求」により、

- a. 全てのステークホルダーから信頼と期待をいただき持続的に成長できる“よい会社(Good Company)”
- b. 売上高250億円、営業利益25億円の過去最高業績

を目指しています。

2017年度は、これらゴールに向けた仕込みを展開する“Season 1”の最終年として諸活動に取り組んでいます。

上期の業績は、車載分野の堅調な推移や旺盛な設備投資需要を受けたFA分野の伸長など良好な市場環境を背景に拡大し、売上高・営業利益・経常利益が今世紀最高となりました。売上高は96億16百万円(前年同期比1.2倍)となり、営業利益は増販および売上構成の変化等により10億41百万円(同1.8倍)、経常利益は10億98百万円(同2.3倍)と、ともに利益率が10%を超えました。純利益は、土壌汚染浄化費用0.8億円の特別損失への計上および実効税率上昇の影響を受けましたが、7億15百万円(同1.9倍)と大幅な増益となりました。

売上高と営業利益の推移、分野別売上の推移などは、補足説明資料をご覧ください。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

総資産は156億48百万円で、前期末比7億35百万円増加しました。これは主に売上債権の増加によるものです。

(負債)

負債は43億80百万円で、前期末比3億57百万円増加しました。これは主に未払法人税等およびリース債務の増加によるものです。

(純資産)

純資産は112億67百万円で、前期末比3億77百万円増加しました。これは主に利益剰余金の増加によるものです。

(営業活動によるキャッシュフロー)

営業活動の結果、得られた資金は6億97百万円(前年同期は5億81百万円)となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益によるものです。

(投資活動によるキャッシュフロー)

投資活動の結果、使用した資金は2億10百万円(前年同期は2億38百万円)となりました。これは主に固定資産の取得によるものです。

(財務活動によるキャッシュフロー)

財務活動の結果、使用した資金は3億43百万円(前年同期は4億8百万円)となりました。これは主に配当金の支払いによるものです。

以上の結果、当第2四半期における現金及び現金同等物の残高は49億5百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億26百万円増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

FA分野の高水準な推移と車載分野の伸長を見込み、通期の業績予想を売上高190億円、営業利益18.5億円、経常利益18億円、純利益12億円へ上方修正します。

配当は、業績の上方修正および当社の株主還元方針である総還元性向30%に基づき、1株当たり30円(当初予想27円)に増配します。なお、2017年12月1日に株式分割(普通株式1株を2株に分割)を実施しますので、期末の配当は15円の予定です。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,009	5,133
受取手形及び売掛金	3,833	4,030
電子記録債権	684	806
商品及び製品	743	713
仕掛品	259	309
原材料及び貯蔵品	626	661
その他	621	660
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	11,776	12,313
固定資産		
有形固定資産	1,682	1,796
無形固定資産	196	201
投資その他の資産		
その他	1,261	1,339
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	1,258	1,336
固定資産合計	3,136	3,335
資産合計	14,913	15,648

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,315	1,187
電子記録債務	768	748
1年内返済予定の長期借入金	72	77
未払法人税等	107	292
賞与引当金	322	322
役員賞与引当金	62	29
設備関係支払手形	7	4
営業外電子記録債務	138	45
環境対策引当金	—	67
その他	684	1,027
流動負債合計	3,478	3,801
固定負債		
長期借入金	82	43
退職給付に係る負債	356	361
その他	105	173
固定負債合計	544	578
負債合計	4,023	4,380
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,501	1,501
資本剰余金	1,508	1,518
利益剰余金	7,883	8,286
自己株式	△124	△269
株主資本合計	10,770	11,037
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	98	180
為替換算調整勘定	20	48
その他の包括利益累計額合計	118	229
新株予約権	1	1
純資産合計	10,890	11,267
負債純資産合計	14,913	15,648

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	8,103	9,616
売上原価	6,237	7,231
売上総利益	1,865	2,385
販売費及び一般管理費	1,301	1,344
営業利益	563	1,041
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	7	5
為替差益	—	36
その他	12	19
営業外収益合計	20	62
営業外費用		
支払利息	0	1
為替差損	114	—
その他	0	2
営業外費用合計	116	4
経常利益	468	1,098
特別利益		
固定資産売却益	0	2
投資有価証券売却益	0	9
特別利益合計	1	11
特別損失		
固定資産除却損	1	2
環境対策費	—	80
特別損失合計	1	83
税金等調整前四半期純利益	468	1,027
法人税等	83	311
四半期純利益	384	715
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	384	715
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12	82
為替換算調整勘定	△162	28
その他の包括利益合計	△175	110
四半期包括利益	209	826
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	209	826

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	468	1,027
減価償却費	191	171
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△27	△0
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△14	△32
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△33	5
受取利息及び受取配当金	△7	△6
支払利息	0	1
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△9
固定資産除売却損益 (△は益)	0	0
環境対策費	—	80
売上債権の増減額 (△は増加)	△47	△279
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△176	△35
仕入債務の増減額 (△は減少)	189	△193
未払金の増減額 (△は減少)	23	84
その他	100	6
小計	667	821
利息及び配当金の受取額	7	6
利息の支払額	△0	△1
法人税等の支払額	△93	△128
営業活動によるキャッシュ・フロー	581	697
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△186	△231
固定資産の売却による収入	0	3
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
投資有価証券の売却による収入	1	14
定期預金の預入による支出	△208	△254
定期預金の払戻による収入	138	257
その他	18	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△238	△210
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△38	△33
自己株式の取得による支出	—	△150
配当金の支払額	△357	△309
セール・アンド・リースバックによる収入	—	166
その他	△11	△17
財務活動によるキャッシュ・フロー	△408	△343
現金及び現金同等物に係る換算差額	△77	△16
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△142	126
現金及び現金同等物の期首残高	4,353	4,778
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,211	4,905

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税金等調整前四半期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しています。